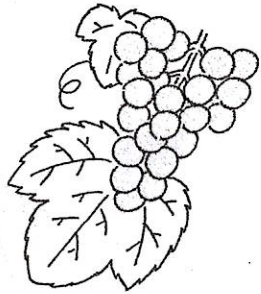
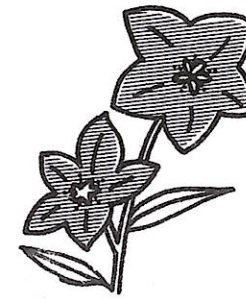


図書だより

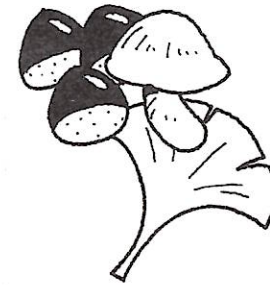
図書委員会発行



10



月号



2024年

先生のおすすめ本

書名 かがみの孤城
著者 辻村 深月

コメント
本屋でお薦めしていただけない、読み始めると予想を超える展開でおもしろかったです。「あなたには一人じゃ辛い」と励ましてくれる本でした。

先生のおすすめ本

書名 和菓子のアン
著者 坂木 司

コメント
シンプルな和菓子の写真の表紙を見たら、何となく読み始めました。デパート地下の和菓子屋さんでアルバイトをするアンちゃん。日常に起こるいろいろな出来事も通して成長していきます。一緒に働く、楽しい仲間たちも、おもしろい和菓子も出てくる。ほのぼのとした小説です。

先生のおすすめ本

書名 成瀬は天下を取りにいく
著者 宮島 朱奈

コメント
何かに打ちこむ青春。部活だけでなく、今は夏も過ぎたけれど、思いやる一冊です。まだまだ青春中のみなさんにぜひ読んで欲しい。

先生のおすすめ本

書名 伝記 世界の作曲家
著者 ひのまどか

コメント
この本は音楽まんがです。バッハ、ベートーヴェンなど授業でも学習する作曲家の人生と時代背景なども描き、楽しみながら音楽史が学べます。おすすめです。

先生のおすすめ本

書名 永遠の0
著者 百田 尚樹

コメント
「娘に会うまでは死ぬよ、母との約束を守るために」。そう言い続けた男は、なぜ自ら零戦に乗り特攻を選んだのか。戦時中の人々の思いや考えを想像して読んでいくと、とても感動します。ぜひ読んでみてください。

先生のおすすめ本

書名 蜘蛛の糸
著者 芥川龍之介

コメント
「蜘蛛の糸」ってどんな糸？ その不思議な「糸」から、「独りよがりになることは、良くないよ」という教訓が生々しく伝わってきます。この本は、短編小説なのでお勧めです。

先生のおすすめ本

書名 蜜蜂と遠雷
著者 恩田 陸

コメント
ヒップホップのお話です。長い物語ですが、「まだ読み終わりにくいな！」と思うほど面白かったです。天才も出てきますが、それ以外の人物の背景も丁寧に描かれていて、いろんな視点で楽しめる物語です。

先生のおすすめ本

書名 海辺のカフカ
著者 村上春樹

コメント
物語の主人公は、15歳の少年。「カフカ」。父親。予言が通るように家を出し、周囲を旅する中で「世界で一番タフな15歳」と目指す不思議な、ほのぼのとした小説です！